

共催

IPMA

後援(予定)

九州経済産業局、熊本県、熊本市、熊本県情報サービス産業協会、福岡県情報サービス産業協会

一般財団法人日本科学技術連盟、特定非営利活動法人ITコーディネータ協会、一般社団法人情報サービス産業協会、一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会、一般社団法人電子情報技術産業協会

協賛(予定)

公益社団法人日本経営工学会、公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会、一般社団法人日本品質管理学会、日本信頼性学会、研究・イノベーション学会、一般社団法人日本設備管理学会、一般社団法人経営情報学会、日本ファンクションポイントユーザ会、公益社団法人精密工学会、公益社団法人土木学会、一般社団法人電気学会、一般社団法人日本機械学会、一般社団法人電子情報通信学会

IPMA
JAPANinternational
project
management
association

IPMA

international
project
management
association

日程

2021年11月25日(木)～11月26日(金)

公式ホームページから
参加受付を開始しました

ProMAC2021, 2021年度秋季研究発表大会共同開催

会場

ホテルメルパルク熊本

※開催方式: 大会本部を熊本とするハイフレックス方式 発表方式: zoomによるオンライン発表
(ご発表、聴講ともに熊本会場における対面方式またはオンラインを選択いただけます。)

開催概要

※現在企画中のため、一部変更の可能性もあります。

キーノートスピーチ、研究・事例発表

※「ProMAC」の発表としての申し込みをした場合は「英語」による発表、質疑応答です。

(ピアレビューによるフルペーパー審査を行います。)

※「研究発表大会」の発表として申し込みをした場合は「日本語」による発表、質疑応答です。

(編集上の校閲のみで、審査はありません。)

※聴講は発表申し込みの別に関係なく、ProMACの発表と研究発表大会の発表を自由に行き来できます。

※キーノートでは、逐次通訳を提供する予定です。

ProMACの特徴である著名講師によるキーノートを日本語で聴講頂けます。

参加費

※ProMACもしくは研究発表大会のみの参加のカテゴリはありません。日別のカテゴリはありません。

更新

※新型コロナウイルス感染拡大状況に配慮した会員サービスとして、本大会に限った特別割引料金を設定しております。
多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

参加種別	早期割引料金(10月25日まで)				通常料金(10月26日以降)			
	筆頭著者		共著者・非発表者		筆頭著者		共著者・非発表者	
	学生	一般	学生	一般	学生	一般	学生	一般
SPM / IPMA 会員	0	10,000	0	10,000	筆頭著者は2021年10月25日までに支払 ください		0	20,000
非会員	0	15,000	15,000	15,000			25,000	25,000
ASEAN	10,000	10,000	10,000	10,000			20,000	20,000
家族参加者	10,000							

公式ホームページ

詳細、最新情報はWeb
サイトをご確認ください。

秋季研究発表大会

ProMAC2021

<https://conference.spm.or.jp/><https://promac.spm.or.jp/>

秋季大会



ProMAC



今後のスケジュール

秋季研究発表大会の発表者(第一著者)は正会員または学生会員に
限りますが、ProMACでは非会員の方も発表頂けます。

ProMAC2021

Abstract Submission (300words)	September 10, 2021
Result of Abstract Review	September 17, 2021
Full Paper Submission	September 30, 2021
Result of Full Paper Review	October 24, 2021



2021年度秋季研究発表大会

発表申込	2021年9月30日
フルペーパー提出	2021年10月24日

公式ホームページから、論文投稿および参加申し込み受付を開始しました

大会会場のご案内

熊本市中央区水道町14-1

TEL: 096-355-6311

<https://www.mielparque.jp/kumamoto/access/>

ホテルメルパルク熊本



宿泊のご案内

- ・ホテルメルパルク熊本
- ・東横INN熊本城通町筋 (メルパルク熊本まで徒歩 4 分)
- ・ホテルウィングインターナショナル (メルパルク熊本まで徒歩 2 分)

※現在お知らせしているHISによる学会ツアーは大会2か月前(9月24日)まで
お申し込みいただけます。これを過ぎても空席状況により手配可能である場合は
お申し込みいただけます。(ツアー料金に変更になる場合があります。)



問合せ先：株式会社エイチ・アイ・エス 法人営業本部

メールアドレス：promac-2021@his-world.com

電話番号：050-1743-8911 営業時間：平日11:00-17:00

担当：澤野、平岡



ProMAC2021

14th International Conference on Project Management

2021年度秋季研究発表大会

主催 一般社団法人 プロジェクトマネジメント学会

日時

2021年11月25日(木)
2021年11月26日(金)

会場

ホテルメルパルク熊本

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、
オンライン開催となる場合があります。

◆キーノート1 11/25 10:00-11:00

(注)講演内容と時間は変更になることがあります。

「New Normalに向けたコーポレートトランスフォーメーション」

日本電気株式会社
執行役員常務、CIO、CISO
PM学会会長

小玉 浩 氏



COVID-19のパンデミックにより、企業はこれまでにない急激な変革を求められています。顕著な例として、従業員のリモートワーク、オンライン会議が急速に一般化したことが挙げられます。こうした急激な変化に対応するためには、ITの整備だけではなく、経営・業務・IT一体の改革が必要となります。また、情報システムの開発におけるプロジェクトマネジメントや人材育成の在り方にも変革が必要です。本公演では、実際の取り組み事例を紹介しながら、企業が対応すべき変革：コーポレートトランスフォーメーションについて解説します。

◆キーノート2 11/26 10:00-11:00

「Beyond knowledge in IT projects: what competences will be necessary?」

Chairman of the IPMA Council of Delegates

Jesus Martinez Almela 氏

Project management for IT projects experienced a significant change in the last twenty years. From a tools and methods oriented approach it developed into an agile framework when new methods and methodologies are used.

Immersed in the era of AI, robotics and digitization the question mark is which will be future trends and drivers of changing careers and job roles of IT project management team members stretching out into the future with AI adoption? Will be the AI the opportunity to a receptive workforce for Project Management and Project Managers? Many of us keep wondering about what will be the necessary competences to lead IT projects in the era of AI because the implications related to adoption of AI are significant.

Beyond knowledge an holistic perspective competence-based management discipline aiming at delivering long-term sustainable value for a variety of stakeholders in their professional and private roles, for private and public organizations, and for society as a whole.



◆キーノート3 11/26 13:20-14:20

「デジタルトランスフォーメーションの品質保証に向けた日立の取り組み」

株式会社 日立製作所
システム&サービスビジネス統括本部
デジタルサービス品質保証部 部長

山川 修 氏



デジタル技術を活用してビジネスを変革し、新たなサービスや価値を提供するDXが加速しています。なかでも、ビッグデータ解析やIoT、AIなどのIT技術を活用したシステムを開発することがDXを進める上で重要な要素となっています。一方、これらの技術を活用したシステムやソリューション提供には、今までに無かった品質リスクが伴います。これらの新しい要素に加えて、スピード開発に追従した品質保証の考え方が必要になります。本キーノートでは、DXの特徴およびリスクを考慮した品質保証に向けた弊社の取り組みを事例を含めて紹介します。